



# EBAタイムス

2月 第33号

広島市立江波小学校 学校だより

115

URL <http://www.eba-e.edu.city.hiroshima.jp/>

## 学校教育目標

自ら学び 自ら考え 豊かな心を持って  
個性豊かに生活を創造する子どもの育成

## 江波小学校 給食独自献立日

1月24日(火)は、江波小学校の給食の独自献立日でした。独自献立とは、江波小学校オリジナルの献立です。江波に関係した献立として、江波巻きを取り入れました。昔、江波では海苔づくりが盛んに行われていました。その忙しい作業中に片手で食べられるものとして、漁師さんによって考え出されたのが江波巻きです。広島菜と鰹節を入れただけのシンプルなものですが、何とも言えない風味があります。その他、野菜は全部広島産のものを使って作られました。デザートには、広島県産のミカンを使ってゼリーも作りました。地産地消と伝統の食べ物を献立にした給食を、みんなでおいしくいただきました。



## 江波保育園・江波第二保育園 凧揚げ

1月24日(火)に江波保育園、1月27日(金)に江波第二保育園の園児たちが江波小学校を訪れ、広い運動場で凧揚げを楽しみました。最近、昔と違って田んぼや野原が少なくなりました。子どもたちが安心して凧揚げをすることができる広いスペースは、学校の運動場くらいしかないのかもしれませんが。自作の凧の糸を引っ張りながら歓声を上げて走る園児たちのほっぺは、寒さで真っ赤になりましたが、笑顔がいっぱいあふれていました。



## えばママschool☆冬

1月30日(月)家庭科室で、今年も「えばママ school ☆冬」が行われました。今年のメニューは、「豚肉のインボルティニー」「きのこパプリカのヨーグルトマリネ」「紅茶のティラミス」でした。講師(栄養士・森永乳業株式会社)の東先生に3品の作り方を説明していただいた後、グループに分かれて調理開始。美味しそうな香りが家庭科室から漂ってきました。えばママschoolの趣旨に賛同して地域のスーパーマーケットであるスパークさんにも材料の仕分けや値段の面でご協力いただきました。感謝申し上げます。今年も22名の保護者の方々の参加を得て行われた「えばママschool☆冬」。試食の際には、美味しくとてもおしゃれなお店にランチに出かけたような気持ちになりました。来年も多くの皆様のご参加をお待ちしております。



## 協同作業 グレーチングカバー



学校の業務員だけでは対応が難しい作業や、樹木の選定、ペンキ塗りなど短期間に多くの人数が必要な作業の場合に、各学校の要望に応える形で中学校区の業務員が集まり協同で作業を行う「協同作業」というシステムがあります。本校でも、協同作業をお願いして、学校の樹木の剪定や理科室前の足場解体作業、ロッカーのペンキ塗りなどを行ってきました。

1月31日(火)江波中学校区の神崎小学校・舟入小学校・江波小学校・江波中学校の4校5名の学校業務員による協同作業が行われました。業務員の藤本先生の毎日の美化作業で、とても美しい教育環境が整えられている江波小学校ですが、今回は、グラウンド西側に現在あるグレーチングカバーをグレーチング一枚ずつの大きさにカットして、結束バンドで固定する作業を協同作業で行いました。これまで、グレーチングカバーはあったのですが、サイズが大きく、

グレーチングからずれることもありました。作業後は、昨年PTAのベルマーク収益金で整備していただいたグラウンド東側と同様にグレーチングにぴったりのサイズとなり、固定されてずれなくなりました。本年度のベルマーク収益金でも、グレーチングカバーを購入していただくことになっております。児童の安全確保のため、ご協力いただきまして誠にありがとうございます。

